

# 知事記者会見の概要

日 時：令和2年11月19日(木) 15:15～15:23

場 所：502会議室

出席者：知事、防災くらし安心部長、健康福祉部長、医療統括監、  
広報広聴推進課長

出席記者：14名、テレビカメラ6台

## 1 記者会見の概要

広報広聴推進課長開会の後、知事から1件の発表があった。

その後、フリー質問があり、知事が答えて閉会した。

## 2 質疑応答の項目

### 発表事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応について

### フリー質問

- (1) 発表事項に関連して

<幹事社：朝日・荘内・NHK>

## ☆報告事項

### 知事

はい。新型コロナの状況と対応について申し上げます。

国内では、皆さんご案内のように、昨日の新規感染者数が2,000名を超えまして、過去最多となりました。県内では、今月の8日以降、新型コロナの新規感染者が連日確認されておりまして、昨日までの11日間で19人となりました。これまでの累計は105人となったところでありまして、確認された地域も、村山、置賜、庄内と県内全域に広がっております。

県としましては、積極的疫学調査を行い、濃厚接触者の特定と迅速な検査により感染者の把握に努め、封じ込めに全力を挙げてまいります。感染が短期間のうちに急速に広まっておりますので、県民の皆様には、ご不安や心配もあるとは思いますが、改めて冷静な行動と感染防止の取組みについてお願いを申し上げます。

今週に入りまして、県職員の新型コロナ感染が確認されております。東京事務所で1人、県外に出張して、そこで感染確認された職員が1人、そしてその同僚が県内で2人確認され、家族や職場の同僚に感染が広がっているところです。県外で確認された県職員1人と県内で確認された県職員2人は、漁業試験調査船最上丸の定期点検のために、船で県外に出張したものであります。現地での宿泊や飲酒を伴う飲食は行っておりませんでした。県は、新型コロナ対策を推進する立場にありますので、今回の感染確認につきましては、重く受け止めております。今後は、感染拡大防止と封じ込めにしっかりと取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いしたいと思います。

県民の皆様には、本県の感染事例の特徴としまして、県外の感染拡大地域と言われる地域に出かけた、または、県外から感染した方が来県したと推定される事例が多くなっておりますので、この点にご留意のうえ、新しい生活様式を今一度徹底していただくようお願いいたします。特に、重症化リスクの高い高齢の方や基礎疾患をお持ちの方は、十分にご注意いただきたいと思っております。

また、事業者の皆様には、業種別ガイドラインの実践状況を再度点検していただきまして、その取組みの徹底を改めてお願いいたします。寒い時期になりましたが、換気についても、室温が急激に下がらないように工夫をしながら、十分ご留意いただきたいと思っております。

最後になりますけれども、感染された方の早期回復と日常生活へのスムーズな復帰をお祈りしております。私たちが戦う相手は、ウイルスでありまして、人ではありません。新型コロナは誰でも感染する可能性があります。全国的に感染拡大なっている中で、ますますですね、誰でも感染する可能性があるというふうになってきたと思っております。これまでも繰り返し申し上げてきましたが、感染された方やその方のご家族、職場関係者、医療従事者などに対する心無い言動やSNSでの書き込みなど、差別や偏見、いじめなどは決して行わないで、思いやりの気持ちを持って一日も早い回復を願うようにしていきましょう。

県民の皆様とともに、この難局を乗り切ってまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくようお願いいたします。

## ☆フリー質問

### 記者

山形新聞の小田と申します。よろしくお願いいいたします。まず、感染拡大を受けてですね、県外への移動の自粛の呼びかけであるとか、あと感染のレベル今2ですけども、その引き上げはどのようにお考えか教えてください。

### 知事

はい、わかりました。まず県外への移動についてというお話でありますけれども、これまでも申し上げてまいりましたが、医療専門家のご意見も頂戴しております、移動すること自体に問題があるのではなく、その移動した先での行動が問題やリスクが高まるというふうに聞いております。ですので、不要不急の用事でやはり県外に行かれることもあるかと思いますが、その先の行動ですね。基本的な新しい生活様式を徹底していただきまして、飲酒を含む会合というようなことはしばらくの間、控えていただきますようお願いしたいというふうに思っております。

それから、レベルのお話がありました。現在は本県における新型コロナ対応の目安、注意警戒レベルについては、レベル2の「注意」となっております。先日、医療専門家からは、感染者が増加している状況から「レベル3の入口が見える」「いつ上がってもおかしくない状態だ」というご意見をいただきました。レベル3への引き上げについては、感染経路不明者はおりますけれども、重症の入院患者は今のところおりません。その両方、「且つ」というような関係で両方いた場合というようなことにしてございますので、レベルを判断する際の参考とする指標には合致していないということだと思っております。しかしながらですね、本日も5名の感染者が確認されたわけでありますので、レベル3に限りなく近い状況だというふうに捉えているところです。レベルのこれ以上の引き上げにつきましては、今後の県内の感染状況などを十分見極めながら判断してまいりたいと考えております。

### 記者

ありがとうございます。